

第17回議会運営委員会会議記録

- 【開催日】 平成28年6月24日(金)
【開催場所】 第一委員会室
【開会・散会時間】 午後2時～午後2時36分
【出席委員】

委員長	大井 淳一朗	副委員長	河崎 平男
委員	石田 清廉	委員	下瀬 俊夫
委員	矢田 松夫		

- 【欠席委員】 なし
【委員外議員等】

議長	尾山 信義	副議長	三浦 英統
傍聴議員	長谷川 知司		

【事務局出席者】

事務局長	中村 聡	事務局次長	清水 保
主査兼議事係長	田尾 忠久	庶務調査係主任主事	梅野 貴裕
議事係主任主事	原川 寛子		

【付議事項】

- 1 埴生地区複合施設整備事業に係る議案の取扱いについて
- 2 その他

【議事の概要】

- 1 埴生地区複合施設整備事業に係る議案の取扱いについて
 - ・事務局から「埴生地区複合施設整備に係る補正予算を議案提出したいと昨日総務部長から申入れがあった。審議日程等について協議いただくため議運を開催することとなった」との発言があった。
 - ・下瀬俊夫委員から「会期末ぎりぎりです再上程するということであれば、議運の場に執行部が来てきちんと説明する必要がある。それを一定のルールにすべきと思う。会期制を無視するような対応は明確な理由が要る」との発言があった。
 - ・尾山信義議長から「7月に入ると議員それぞれ予定もあるだろうから今出せば会期延長でもできるということで、会期内にやってほしいという提案ではない。その判断は議会に任せると聞いている」との発言があった。
 - ・下瀬俊夫委員から「今定例会の会期内に再上程したいという意図があるから、今日議運が開かれたのではないかと。きちんと執行側に来て、説明すべきと思う」との発言があった。
 - ・矢田松夫委員から「なぜ今の時期なのか、なぜこのような議案が出るのか」という疑問がある。それを解明するために執行部に出席してもらいたい」との発言があった。

- ・石田清廉委員から「今日至るまでの経緯を含め、教育委員会との調整ができたので議案を出したいということであって、なぜこの時期にというのは当てはまらないのではないか」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「会期制の観点からいくと、会期は議運決定事項でありそれを執行側が覆すというのは、議会側を馬鹿にするのかという話になる。最終本会議で上程となると会期延長しかない」との発言があった。
- ・矢田松夫委員から「6月議会の日程について異議なしで賛成したのになぜか」との発言があった。
- ・石田清廉委員から「調整ができたので早い時期に上程したいと。執行部としては会期延長又は7月臨時会という打診が出ているのでいいのではないか」との発言があった。
- ・尾山信義議長から「執行部側はあくまでも臨時会ということ言われた。しかし7月に入ったら議員が集まらなかったら困るので、議運でもし会期延長してでもやりたいということであればと思い、本日集まってもらった。基本的には臨時会の方向で考えてもらっていい」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「会期延長も一つの選択肢として提案されている。事情が変わったのであれば、まず執行側が来てきちんと説明すべきというのは異論がないと思う」との発言があった。
- ・河崎平男副委員長から「議運の中でいろいろ意見がある中で、執行の説明があってもいいと考える」との発言があった。
- ・事務局から「今まで議運で執行が出て説明をするという例がなかったので、今回執行に対して申入れはしていない。これがルール化されれば調整したいが、今総務部長は不在と聞いている」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「議運の決定で7月臨時会でやると決めるのであれば、それで申出ということも考えられる」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「このような提案の仕方は議会軽視であり、執行側のやることについて議会が応じなくてはならないというような態度が鼻に付いた。きちんとした説明が要ると考えている。臨時の庁議があったのかを確認したい」との発言があった。
- ・事務局から「庁議があったかは把握していない」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「臨時の庁議の有無と会期末ぎりぎりでの上程の理由を総務部長にきちんと釈明してもらいたいが、いなければどうしようもない」との発言があった。
- ・石田清廉委員から「27日までの説明は不可能なので、7月の臨時会という段取りで進めたらどうか」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「今定例会の所管事務調査報告でも6月に再上程されるのであれば議会軽視ではないか」といった発言があったので、会期延長は難しいという印象である。7月臨時会としても説明は必要なのか、議案上程時の質疑で足りるのか」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「会期末の再上程であれば説明が要るが、臨時会であればとやかく言わない」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「7月臨時会で対応することで決定したい。急な予定ではあるが、公務優先で対応したい」との発言があった。
- ・事務局から7月臨時会の日程案について説明した。
- ・大井淳一郎委員長から「7月臨時会という枠は決めて、詳細な日程については委員等と調整するというのでいいか」との発言があった。

- ・下瀬俊夫委員から「本会議の日程は動かさないのか」との質問があった。
- ・事務局から「5日上程の8日最終日ということは可能である」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「事務局のほうで調整をしてほしい」との発言があった。
- ・事務局から「4日から5日に移したものを本日の議運決定ということで、全議員に連絡をする。27日の本会議終了後に議運を開き、日程を正式に決定してもらおう」との発言があった。

2 その他

(1)9月定例会の日程調整案について

- ・9月定例会の日程調整案について説明し、了承した。日程の詳細は別添資料のとおり。

(2)その他

- ・下瀬俊夫委員から「質問力研修の講師と8月に会うので、日程を決めたらどうか」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「1日か1日半コースのどちらがいいかなど事務局で調整している段階なので、詳細が決まったら報告したい」との発言があった。
- ・下瀬俊夫委員から「先日の一般質問で理科大学長から積極的に地域連携を進めていきたいという答弁があった。議会と理科大との連携協定のようなものが要るのではないか。何ができるのか話合いの機会を持ったほうがいい」との発言があった。
- ・大井淳一郎委員長から「知の拠点として理科大を活用する手はないという点では同感である。その方向で今後進めていきたい」との発言があった。

平成28年(2016年)6月24日

議会運営委員会委員長 大井 淳一郎